



令和2年1月31日
 信濃川水系緊急治水対策会議(千曲川)
 信濃川水系緊急治水対策会議(信濃川中流)

令和元年10月台風第19号豪雨水害を踏まえた 「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を開始します。

～「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進～

令和元年10月台風第19号豪雨水害では信濃川水系の千曲川上流域から信濃川中流域の広域にわたって甚大な被害が発生したことから、流域内の関係機関が連携して河川整備によるハード対策と地域連携によるソフト対策を一体的かつ緊急的に進めるため、国・県・市町村で構成する「信濃川水系緊急治水対策会議(千曲川)」(令和元年11月29日、令和2年1月24日開催)、「信濃川水系緊急治水対策会議(信濃川中流)」(令和元年12月6日、令和2年1月23日開催)で協議・調整を進め、このたび、「緊急治水対策プロジェクト」の最終とりまとめを発表するものです。

「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト【最終とりまとめ】」の概要

○以下の3つを柱として取り組んでいきます。

- ①被害の軽減に向けた治水対策の推進(河川における対策)
- ②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進(流域における対策)
- ③減災に向けた更なる取組の推進(まちづくり、ソフト施策)

※詳細については、[北陸地方整備局のホームページ](#)をご覧ください。

(上記をクリックしてご覧いただけます)